

平成17年度事業計画

平成17年3月31日

1. 助成顕彰事業 《寄付行為第4条 第1項、第3項、第5項》

助成顕彰事業は、本年度は以下のような内容を実施する。

予算：10,200,000円

受賞者の発表、助成顕彰事業の認知、活動の場として「丸の内元気文化プロジェクト」に参加する方向で準備を開始する。

これまでの募集方法を見直し、対象にふさわしい人材発掘に重きを置いた募集方法を立案する。

「丸の内元気文化プロジェクト」文化庁、大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会が協力し、地域の文化力を高め、文化の力で社会を元気にしていくことを目指し発足したプロジェクト

第13回日本文化藝術振興賞

優れた芸術・伝統文化の活動（研究）により、芸術・伝統文化の振興、また新しい方向性を示唆する等の著しい功績を挙げた者、あるいは伝統文化の各分野において優れた芸術作品の制作・研究・活動を行っている人々を対象とする。年齢・国籍は問わない。

人数 2名以内（団体も可）

賞金 1名または1団体につき150万円

- ・日本伝統文化振興賞
- ・日本現代芸術振興賞

第13回日本文化芸術奨励賞

芸術・伝統文化の活動（研究）において、すぐれた才能・能力が認められ、今後、更なる活躍が期待される人を対象とする。年齢・国籍は問わない。ただし受賞者は受賞1年後に活動の近況報告を行う義務がある。

人数 2名以内（団体も可）

賞金 1名または1団体につき100万円

- ・日本伝統文化奨励賞
- ・日本現代芸術奨励賞

第12回外国人留学生・研究者助成金

日本の伝統文化の技術を修得、または調査研究をするため、日本に留学していること、もしくは留学を予定している外国人で、日本の芸術・伝統文化への理解、国際交流、普及に貢献できることが期待される人を対象とする。

人数 2名以内

助成金 1名につき100万円
応募条件 原則として40歳未満
6ヶ月以上日本に滞在し、受給の1年後に活動報告書を提出することができること。
応募期間 平成17年11月1日～平成17年11月30日(予定)
選考委員会 開催日 平成17年12月末頃(予定)
理事会で受賞者を決定し、通知する
振興賞・奨励賞・助成金の贈呈式及び懇親会の開催
開催日 : 平成17年3月初旬～中旬予定
内容 : 振興賞・奨励賞・助成金の贈呈式
平成17年度受賞者の紹介及び作品発表

2. 育英事業

《寄付行為 第4条 第4項》

育英事業について、本年度は以下のような内容で実施する。

予算：1,870,000円

本年度より、大学生の給与人数を1名増加し、2名とする。

受給者の発表の場として「丸の内元気文化プロジェクト」に参加することを積極的に検討する。

平成17年度日本文化芸術奨学金

国内の芸術系大学に在学し、絵画・彫刻・工芸・建築(造園を含む)・デザイン(グラフィックデザイン及び工業デザインのみ)の実技部門を専門とし、学業成績、生活態度ともに優秀で、心身とも健康な学生を対象とする。

芸術系の大学(実技部門)を通じて応募のあった学生の中から、選考委員の審査によって選出する。

給与人数及び金額

大学院生 2名 1名につき年額 50万円

大学生 2名 1名につき年額 30万円

募集方法

平成17年4月上旬に芸術系大学に告知、及び応募書類の送付

応募期間

平成17年5月6日より5月16日(当日消印有効)

選考のための委員会

開催日 : 平成17年5月末～6月初旬(予定)

理事会承認による奨学生の決定

奨学金支給(2回分割)

1回目 平成17年 7月 半年分支給

2回目 平成17年10月 半年分支給

3. 文化芸術活動

《寄付行為 第4条 第2項》

1) 第8回 音楽のきずな

テーマ : 笛 タイトル未定

主催 : 財団法人 日本文化芸術財団

後援(予定): 文化庁、東京都、明治神宮、京都造形芸術大学、東北芸術工科大学

予算 : 6,000,000円

会場 : イイノホール

開催日 : 平成17年10月22日(土)(予定)

企画・監修 : 小島美子

目的 : 現代の日本人(特に若者)に非日常的になりつつある日本の伝統音楽や芸能の歴史、奥深さ、可能性、魅力を、日本音楽研究の第一人者である小島美子氏の企画・監修・解説のもと、優れた熟年、若手の実演家の演奏を提供し、理解し、興味もつことを目的とする。また、若い父兄が日本の伝統芸能・音楽から日本人の「こころ」、「きずな」を見つめなおし、日本の文化・伝統芸能の良き理解者となり、支援者となることをも目指す。

内容 : 邦楽器の「笛」に焦点をあてる。尺八、竜笛、篠笛、等の音色、奏法、歴史と笛の妙味を、一流の演奏と、わかりやすい解説で提供。

出演者 : 中村明一他

2) 杜の中の伝統文化祭(案)

主催 : 財団法人 日本文化芸術財団

協力 : 明治神宮

後援予定 : 文化庁、渋谷区、港区、京都造形芸術大学、東北芸術工科大学 他

助成 : 日本財団

予算 : 15,500,000円

開催日 : 平成17年7月23日(土)~26日(木)

会場 : 明治神宮内苑芝生広場、参集殿、桃林荘、隔雲亭

目的 : 明治神宮の杜で、子供からお年寄りまで、特に親子と高校生が伝統文化・伝統芸能を体験し、楽しむことにより、伝統文化・伝統芸能がより身近なものになり、生活に取り入れることを目的とする。

動員目標 : 3,000人(夜公演2,000人)

実施内容 : 伝統芸能野外公演、展示、体験、室内演奏会

「幻想の杜 ~粋と雅と感動の野外コンサート~」(7月23日 土)

日時 7月23日(土)

会場 芝生広場特設会場

出演者(予定)

江戸里神楽若山社中、伶楽舎(雅楽)、野村萬斎(狂言師)、佐藤通弘(津軽三味線)

「こどもの杜・体験の杜」

日時 7月24日(日)・25日(土)

会場 参集殿、隔雲亭、桃林荘

内容 見る、参加することを中心とした家族向けの催事

茶席、和菓子実演、盆栽、神楽、紙芝居、あめ細工実演、ゆかた着付教室など

「藝の達人」

日時 7月26日(火)27日(水)28日(木)

会場 桃林荘

内容 演奏会

出演者(予定) 新内伸三郎、矢崎明子他

3) ライブラリープロジェクト

予算: 1,500,000円

ホームページのコンテンツの充実を図る

- ・助成顕彰事業の情報等財団の活動報告
- ・文化芸術活動の紹介
- ・インタビュー企画の継続

4) 広報活動

予算: 1,500,000円

各事業の広報の充実を図る

「丸の内元気文化プロジェクト」参加準備

5) 文化芸術の会

予算: 1,500,000円

会員の増強

会員制度の検討

会員への文化芸術情報の提供の検討

6) その他

文化芸術活動普及進行のための活動

以上